

^» Â ¨ æ _ í < £ æ
Ç Þ á Ü \$ ü e É ° Ü É
r f † f M Þ ¥ w ? . x É Ç
í ? d Â É , ç ' ç É Õ µ í

2020.

10 / 21
[水]

14:30 → 16:00
(受付14:00～)

WEB 配信

ZOOMにて配信します

※申込みメールアドレスに
URLを送信します

% . 2 « è
C ? š « P é %] -

対象者 機能訓練指導員、特養等で
リハビリテーション提供に
携わっているリーダー、介護職
施設長等

参加費 無料

申込方法 ① QRコードで申込フォームから申込み

② E-mailによる申込み

③ 当センターホームページの
申込フォームから申込み

詳細は裏面をご覧ください

〆切 令和2年10月14日(水)

報告1 「夕凧の里 機能訓練指導員の歴史 ～施設全体で取り組んだ7年間～」

社会福祉法人よつば会 特別養護老人ホーム夕凧の里
施設長 高橋 洋平 氏
機能訓練指導員(看護師) 松岡 久恵 氏

報告2 「多職種と連携した生活の質向上へのアプローチ ～わたしの施設の場合～」

社会福祉法人青谷福祉会 特別養護老人ホーム加茂の里
機能訓練指導員(作業療法士) 藤井 淳子 氏

報告3 「京都市老人福祉施設協議会(市老協) 各施設の現状及び今後の活動について」

京都市老人福祉施設協議会 リハ部会 運営委員長
社会福祉法人同和園 特別養護老人ホーム同和園
機能訓練指導員(理学療法士) 藤田 光生 氏

情報交換「笑顔と生きがいのある施設をめざして」

報告後、グループに分かれて
参加施設の連携、福祉用具(ロボット)活用、コロナ禍での対応
について情報交換の時間を設けています。

主催 京都府

令和2年度京都府機能訓練指導員等研修会開催要項

1 目的

急性期から回復期、維持・生活期まで継続したリハビリテーション提供体制の整備促進と、さらなる高齢化の進行に伴うリハビリテーション需要の増加に応えるための「質の確保」の一環として、施設等におけるリハビリテーションの視点及び知識の習得と、他施設の機能訓練指導員等と交流を図ることにより、情報交換や、施設の現状・課題、また機能訓練指導員と他職種との協働や連携を考える機会とすることを目的とする。

2 主催

京都府（リハビリテーション支援センター）

3 日時

令和2年10月21日（水）午後2時30分～4時00分（受付午後2時～）

4 開催方法

オンラインでのWEB開催（ZOOM利用）

※ZOOMを利用したWeb開催とし、当日ライブ配信での報告に加え、ブレイクアウトセッションによる、グループでの意見交換の時間を設け、各施設の取組状況を聞く交流の機会を確保

5 対象者

特別養護老人ホーム等の機能訓練指導員等

（PT、OT、ST、看護師、准看護師、柔道整復師、あんま・マッサージ指圧師等）

特別養護老人ホーム等でリハビリテーション提供に携わるリーダー、介護職、施設長等

6 研修内容（詳細 別紙「令和2年度京都府機能訓練指導員等研修会プログラム」参照）

「“今できる”を考える 生活機能維持向上のための連携、福祉機器(ロボット)の活用
～コロナ禍でのそれぞれの取り組み～」

(1) 報告・発表

報告1 「夕凧の里 機能訓練指導員の歴史 ～施設全体で取り組んだ7年間～」

社会福祉法人よつば会 特別養護老人ホーム夕凧の里
施設長 高橋 洋平 氏
機能訓練指導員（看護師） 松岡 久恵 氏

報告2 「多職種と連携した生活の質向上へのアプローチ ～わたしの施設の場合～」

社会福祉法人青谷福祉会 特別養護老人ホーム加茂の里
機能訓練指導員（作業療法士） 藤井 淳子 氏

報告3 「京都市老人福祉施設協議会（市老協）各施設の現状及び今後の活動について」

京都市老人福祉施設協議会 リハビリテーション部会 運営委員長
社会福祉法人同和園 特別養護老人ホーム同和園
機能訓練指導員（理学療法士） 藤田 光生 氏

(2) グループ情報交換「笑顔と生きがいのある施設をめざして」

7 参加費

無 料

8 申込み方法（事前申込み要）及び〆切

申込フォーム、E-mail、京都府リハビリテーション支援センターホームページからの申込み

※申込み後、おおよそ5日前までに研修に入るためのzoomのURLを指定のメールアドレスに送信

申込み〆切 令和2年10月14日(水)

注意事項 同施設で1端末から複数名申し込まれる場合は申込時にその旨記載のこと
同施設でも別端末で入る場合は、それぞれで申込みこと